



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2005-08-31

PowerBookG4のHDのメンテナンスで右往左往。

30日の朝、9時頃起床して、PowerBookG4のMacintoshHDをメンテナンスしようと、「NortonUtilities」のCDで起動しようとしたら、起動できず、電源を切るの苦勞。それから、いつも通り朝食、朝刊を呼んで、トイレに行き、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、手を洗い続けなければいけない人とか、酒を飲み続けちゃう人かは「報酬不全症候群」と云われ、4人に一人はいると書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。BlosxomBlogに[四つ花を咲かせたアマリリス](#)を入れる。それから、MacOS X 10.4 Tigerを外付けHDにインストールする。蕎麦を茹でて昼食。食後、仮眠。そして、外付けのHDから起動してMacintoshHDのデフラグをしようと思ったら、不思議なことに、NortonがMacintoshHDを認知しない。そんなことをやっているうちに4時廻って、パルケに行って、いろいろと野菜を買ってきた。昨日、佐藤クリニックの帰りに食べた野菜カレーがうまかったので、やってみようという気になったのだった。茄子、ハス、インゲン、ニンジン、ジャガイモ、南瓜、それに牛肉を入れたカレーを作った。出来たのは6時頃、麻理は7時半過ぎに帰って来るというので、仕事場の奥のパソコンやデッキの置いてあるコーナーのビデオ用のモニターの位置を変える。3台のデッキが一つのモニターに切り替えスイッチ繋がてあるので、結線を繋ぎ変えるのに汗びっしょりになった。7時半に麻理が帰って来て夕食。肉入り野菜カレーは結構うまかった。食後、休憩、テレビニュースで衆議院選の告示と党首の演説を見ながらうとうとする。それから、NortonをCDからPowerBookG4を起動するの成功してMacintoshHDにDoctor検査を掛ける。ひどい断片化という警告が出ていたからSeepDiskでデフラグをしなければならぬが、12時過ぎたので、明日やることにした。「灰皿町blog日記」を書く。

01:14:46 - shirouyasu - No comments

Navigation

[Previous 月](#)
[Next 月](#)
[Today](#)
[Archives](#)
[Admin Area](#)

Categories

[All](#)
[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

Search

2005-08-30

胃カメラで胃を検査してもらい、なんでもない。

29日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、強迫神経障害の人は100人に3人はいるということで、脳の電流が過剰に流れているだけのこと、と書かれていた。ストレッチ体操せずに、BlosxomBlogに[木槿の花](#)を入れる。今日は、木槿ばかりでなく、アマリリス、朝顔、野ばたん、ヒメジオン、チェリーセーブなどが咲いていた。朝顔は7つぐらい咲いていた。風も涼しくなった。11時過ぎに家を出て、坂の下でタクシーを拾い、恵比寿の佐藤クリニックへ。予約の12時に診察室に呼び込まれて、ベッドに寝て、口の中にゼリー状の喉の麻酔薬を入れられて5分待ち、それからカメラを差し込まれて撮影される。全く苦痛がない。暫くして、佐藤医師が胃の内部の写真を持ってきて、ちょっとただれているが、綺麗ですね、という。異常はないとのこと。終わって暫くベッドで休んで、会計をすませて外に出る。JR恵比寿駅に行く途中のインドレストラン「SAMRAT」で南瓜入り野菜カレーを食べる。JR恵比寿駅を抜けて地下鉄日比谷線に乗り、中目黒乗り換え、更に自由が丘乗り換えで、大井町線上野毛下車。コンビニで「黒麦茶」とアイスクリームを買って多摩美の研究室へ。オアシスにいた4年の佃さんと呼んで、一緒にアイスクリームを食べる。それから、eMacにTigerをインストールする。先日ディスクを修復しておいたので今回はうまくすんなりとインストールで、アップグレード出来た。5時頃下校。地下鉄で澁谷に出る。東横地下でリンゴと葡萄を買う。それから、Top駅前店で北川陽子さんと小玉君を待つ。二人が来て、ちょっと話をしてから、2ヶ月前の約束で松川に行つて鰻重を御馳走する。それから、明治通り向こう

の喫茶店「羽當」に行っているいろいろと話した。10時過ぎに別れて、わたしはタクシーで帰宅。薩摩芋を茹でて、リンゴ、薩摩芋。冷蔵庫に残っていた玉蜀黍と枝豆を食べて、牛乳を飲みながら夕刊を見る。それから、仕事場を下りて「灰皿町blog日記」を書く。

00:05:58 - shirouyasu - No comments

2005-08-29

自分の年譜をエクセルで作ってみる。

28日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、強迫神経障害の患者が手を洗い続けしまうのは、人類が大昔から持っている身を綺麗にする、用心して確かめるという本能が、被殻の無意識の運動のコントロールする働きに、断片化して現れたということと書かれていた。今日は、ストレッチ体操は休む。仕事場を下りて、日録ノートした後、BloxomBlogに[四つ咲いた野ぼたん](#)を入れる。一昨日名前がわからなかったハーブの名を、麻理がWEBで探してくれて、「[チェリーセージ](#)」というのだった。それから、「現代詩手帖」をWebで検索しているいろいろと見る。2時頃麻理が蕎麦を茹でて昼食。エクセルで自分の年譜を作ってみる。ところが、小学校の入学の年など即座に出てこないの、指折り数えてしまった。麻理は生まれた年に6足せばいいのよ、というが、わたしの時は数えて8歳じゃなかったかなあ、などと迷ってしまった。いろいろと憶えていることが何年だったか分からなくなっている。左の「A」列に西暦を入れて、自分の年齢の右の列に年表を見て社会的なことを入れていこうかとやってみると、直接関係することってほんの僅かだということが分かった。7時過ぎ、麻婆豆腐で夕食。食後、ベッドに横になって「義経」を見て、その後NスぺでICタグの世界標準化に向けての日本人技術者の努力を見た。何年かしたら、わたしたちは皆ICタグを腕時計のように身につけて歩くことになるのかも知れないと思った。NHKスポーツニュースを途中まで見て、牛乳を飲む。明日、胃カメラをのむ12時まで何も食べられない。仕事場を下りて、「[灰皿ネット・ゲストブック](#)」に書き込みして、「灰皿町blog日記」を書く。

00:24:05 - shirouyasu - No comments

2005-08-28

辻和人君とTOPの店違いで会えず。

27日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、被殻と尾状核とへん桃体のことが書いてあった。被殻は無意識に行う運動をつかさどり、尾状核から前頭葉へと不安は伝わり、へん桃体は恐怖を感じるということ。ストレッチ体操、シャワー。仕事場へ、日録ノート、BloxomBlogに[アマリリスの花](#)を入れる。「曲腰徒歩新聞」の記事の続きを書く。蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。なんか、変な刑事物を見てしまう。仕事場へ、今夜会って話すために、辻和人君の詩集を再読、眼を通す。5時に出掛けて、地下鉄で澁谷に行き、ビッグカメラでメモリストティックを3個買って、駅前ビルの地下にあるTOP駅前店へ。6時に辻和人君に会って、彼の詩集について話す約束なのに来ない。「現代詩手帖」の投稿詩を読みながら待つが、7時なっても来ないので、東急ビル9階の「蓬莱亭」でヒレカツ定食を食べて、笹塚行きのバスに乗り、今夜は、上原1丁目で降りて、上原2丁目のお屋敷街を歩いて帰宅。シャワー、夕刊を読んでから仕事場を下りて、もしかして同じTOPの店を間違えたのではないかと辻君にメールする。「曲腰徒歩新聞」の記事を書いていると、電話があって、やはり彼は道玄坂のTOPにいたのだった。駅前店の存在すら知らなかったという。「現代詩手帖」8月号の座談会について「[曲腰徒歩新聞](#)」の記事をアップする。居間に行って、林檎、角きんつば、玉蜀黍、牛乳。また仕事場に戻って、「灰皿町blog日記」を書く。

00:35:18 - shirouyasu - 2 comments

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

ログイン

Powered by



2005-08-27

「曲腰徒歩新聞」の記事を書いたが終わらなかった。

26日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ある強迫神経障害の患者の女性は、なんでも食べるとき、口に入れてから7つ数えないと飲み込めない、その前に飲み込むと吐きだしてしまうということで、それも脳の障害によるのだと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。ハーブの花が咲いたので撮る。仕事場を下りて、Webでそのハーブの名前を調べるが分からない。日録ノート。[ハーブの花](#)をBlosxomBlogに入れる。台風一過の庭を撮り、それを使って「曲腰徒歩新聞」の記事を書き始める。2時前に蕎麦を茹でて昼食。天澤退二郎さんから、彼の出演番組に8ミリフィルムを提供したお礼だろうか、マロングラッセが送られてくる。礼状を書く。「曲腰徒歩新聞」の記事。4時廻って出掛けて、散歩のつもりで、上原2丁目から山手通りの消防署脇を通過して、大きな栗の木の下を歩いて、松涛を抜けて、東急本店の近くの喫茶店シャネルへ。汗びっしょり。ホットコーヒーを飲んで、東急本店地下の紀伊国屋でオリーブ、枝豆、ハム、子持ちカレイ、茄子のしぎ焼き、蜂蜜など買って、タクシーで帰宅。シャワー。玉蜀黍と枝豆を茹でる。夕刊を読む。ご飯が炊けたので、みそ汁を作って、買ってきた惣菜で夕食。仕事場へ。「曲腰徒歩新聞」の記事を書く。9時過ぎ、休憩、ベッドに寝ころんでNHK時代劇「秘太刀馬の骨」を見る。仕事場を下りて、「曲腰徒歩新聞」の記事。12時廻って終わらず、居間に行って、林檎、玉蜀黍、薩摩芋、枝豆、牛乳。また仕事場に来て、「灰皿町blog日記」を書く。

00:53:30 - shirouyasu - No comments

2005-08-26

辻和人詩集「息の真似事」を読む。

25日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、人は「欲求一行動一満足」のサイクルを順調にめぐって生活しているが、このサイクルに故障が起きると、いくら食べても満腹しないとか、手を洗い続けるとかそういうことが起こると書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。アマリリスの蕾を撮る。仕事場を下りて、日録ノート。[アマリリスの蕾](#)をBlosxomBlogに入れる。郵送されてきた4年の名塚君の卒制「夏のワキヤワキヤ」のシナリオを読む。名塚君にメール。蕎麦を茹でて昼食。食後、ちょっと仮眠するかとベッドに横になったところで、3時に歯医者予約していたのを思い出して、歯を磨き、丁度雨が止んでいたため自転車で寺坂歯科に行く。今日で治療は終わる。帰りパルケでトウモロコシ、レタス、トマト、イチジクなど買って帰る。家に入ったら、雨が降ってきた。トウモロコシを茹でて、米を洗って電気釜を5時に時間設定。台風の情報テレビで見る。仕事場に行って、辻和人君の詩集「息の真似事」を、詩集を読むと意識して読み始める。7時過ぎにカレーの残りに、茄子を茹でたのを入れて、茄子入りカレーに煮直して夕食。食後、ベッドに横になってNHK-BS「名探偵ポワロ」を見る。仕事場を下りて、「息の真似事」を読了。それから城戸朱理さんのBlogを見たら、「現代詩手帖」8月号の座談会で荒川洋治さんと佐々木幹郎さんが詩は10年、20年の停滞していると発言していることに、「詩の停滞というのはデマゴギーで、詩人が停滞しているのだ」と反論していた。居間に行って林檎、玉蜀黍、薩摩芋、牛乳。また仕事場に戻って「灰皿町blog日記」を書く。12時廻って、風はそれほどでないが、雨はかなり降っている。

00:34:35 - shirouyasu - No comments

2005-08-25

「詩について」の文章を書き上げ、「詩の実質」という題で一民さんに渡す。

24日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳が果たすべき最大の役割は、自分が所属する有機体を生かし、繁殖させること、つまり食べ物を見つける、セックスをする、我が身を守ることだと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。朝顔を撮る。日録ノート。[かたまって咲いた朝顔の花](#)をBlosxomBlogに入れる。「詩について」文章に取りかかる。1時過ぎに蕎麦とトウモロコシを茹でて昼食。食後直ちに文章に取りかかり、4時頃ちょっと休憩して、夕刊を見て、その後また文章に掛かり、6時過ぎに書き上げる。「詩の実質 極私的詩ノート」というタイトルをつける。11305字の原稿となる。書き終わるところで、書肆山田の鈴木一民さんから電話がある。7時頃新宿のナジャで会うことにする。Wordで縦書きにして、プリントに掛かり、髭を剃りに行って戻ったら、インキ切れで途中で止まっている。インキを入れて再プリント。6時過ぎに出掛けて、小田急で新宿に行き、ナジャへ。一民さんは既に来て待っていた。「るしおる」の原稿として「詩の実質」を渡すとその場で読み始めて、読み終わって、「いいですね」ということ。なんかほっとする。400字詰め原稿用紙にして29枚の原稿を書いたのは久しぶりだった。ナジャの黒ちゃんも交えて雑談する。11時前にナジャを出てタクシーで帰宅。林檎、薩摩芋、牛乳。仕事場に下りて、メールして、「灰皿町blog日記」を書く。

00:16:56 - shirouyasu - No comments

2005-08-24

一日中、「詩について」の文章を書いていた。

23日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ジル・ドゥ・ラ・トゥレット症候群という病気のことが書かれていた。これは、人中で突然に汚い言葉を大声で叫ぶ衝動に駆られて喚き散らすという病気だ。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。[最近咲いたヒメジオンの花](#)をBlosxomBlogに入れる。昨夜「AURA」から届いた「極私的に遂に古稀」の字幕の初稿が入ったテープを掛けてみる。英語が結構うまく入っているが、2、3間違いがあるのをノートしてメールで送る。麻理が冷やし中華を作って昼食。「詩について」に文章に取りかかる。夕方まで書き続ける。7時頃居間で夕刊を読む。7時過ぎに帰るはずの麻理が帰って来ないので、半過ぎてカレーに牛乳を入れて温めて夕食。食べ始めたら麻理が帰って来て一緒に食べる。寝室に行くと横になって、NHK-BS「ポワロ ナイルに死す」をうとうとしながら見る。仕事場へ行って、文章の続き。12時過ぎ、居間でリンゴ、大福、煎餅、牛乳。仕事場へ、メールして、「灰皿町blog日記」を書く。

01:06:09 - shirouyasu - No comments

2005-08-23

「詩について」の文章に再び戻る。

22日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左右の脳は、エイリアン・ハンドの例から、別々の心を持っているか、という問題が書かれていた。言語活動をする左脳が支配的だが、分離脳になった場合、左右が連携できなくなって、右脳は右脳で心を働かせているのではないか、ということらしい。ストレッチ体操、シャワー。[季節外れの山吹の花](#)をBlosxomBlogに入れる。mixiを見る。「詩について」の文章の今まで書いたところをプリントアウト。「小指値」のHPの北川さんの日記を読み、CGIを使っているのを確かめる。蕎麦を茹でて昼食。借りてきた多摩美2年生の山田浩子・森千夏作品「ひいひいたもれ」を見る。わたしの伊藤比呂美さんを撮った「[比呂美 一毛を抜く話](#)」をDVからVHSにダビングを仕掛けて、自転車屋に行って買い物用の後ろの荷台をつけて貰い、パルクエに行ってポークカレーの食材をを買ってくる。帰って、夕刊を読んでいると、野々歩が仕事の帰りに寄って話をする。庭に水を蒔く。それからカレーを作った。ご飯を炊くのを忘れて、カレーが出来てから炊いたので、夕食は8時頃になる。夕食後、仕事場に下りて「詩について」の文章のプリントに目を通して、推敲する。11時頃、居間に行ってリン

ゴ、サツマイモ半切れ、トウモロコシ少々、牛乳。また仕事場に下りて「灰皿町blog日記」を書く。

00:09:13 - shirouyasu - No comments

2005-08-22

「リビングの象」の打ち上げに参加。「3rd version」公演が決定。

21日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、その制御出来なくなった手を、「エイリアン・ハンド」というと書いてあった。本当にそうになったら困るだろうな。ストレッチ体操はせずに、[朝顔の花](#)の写真をBlosxomBlogに入れて、10時過ぎに出掛ける。上野毛のコンビニで麦茶のボトルを買って多摩美の研究室へ。Norton UtilityのCDからeMacを立ち上げてDoctorを起動して、MacintoshHDののエラーの修復に掛かる。弁当を食べる。HDの重大なエラーなど修復。1時半から演劇スタジオで「リビングの象」を見る。今日の公演はとてもよかった。映像スタジオで数人の受験希望者と面談。また、予備校の先生とも面談。4時に終わって、4時半から進学相談会慰労パーティ。妻有で海老塚さんの彫刻設置のとき一緒だった版画専攻の大学院生、今は助手になったのかなと思う人と話して5時前に抜け出して研究室に戻り、MacintoshHDの最適化を始める。6時過ぎに清水邦夫さんが来たので、清水さんと演劇の話をする。6時半から、会議室で映像演劇学科会議、2008年度カリキュラムの討議。9時過ぎまで続く。終わって、「ナセヤ」に行き、「リビングの象」の打ち上げに参加。こちらのテーブルに、福島学科長、田村君、内田さん、田中さん、杉山さん、吉田さん、わたし、鈴木さん、デザイン科の大沢君。あちらのテーブルには萩原さん、加納さん、諸岡さん、若杉さんなど。田村君がこのブログを読んでいるという。吉田さんが、入学する前に見学しようとして上京したとき、「上野毛」を上野と間違えて動物園でカラスを写生したという。その後電話したら加納さんが出て親切だったので受験しようと思ったという。11時廻って、福島学科長が「リビングの象」を多摩美70周年行事が行われる八王子キャンパスで公演することを告げる。その後、加納さんを三茶までタクシーで送り、そのタクシーで帰宅。リンゴ、サツマイモ、牛乳。仕事場に下りて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」書く。

01:12:29 - shirouyasu - No comments

2005-08-21

多摩美進学相談会 1日目。

20日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、「分離脳」の人の中には、左手の制御が出来ない人いる、右手ではめたボタンを左手が勝手に外してしまうとか、まあ、スーパーで買い物していると、買おうとも思わない物を左手が勝手に取ってポケットに入れしまうとか、そういうことが起こる、ということが書いてあった。ストレッチ体操はせずに、8時に家を出て、多摩美上野毛キャンパスへ。9時頃研究室について、家から持っていったmemory stickから[季節外れに咲いたクレマチス](#)の画像をBlosxomBlogに入れる。9時30分に会議室に教員が集まり、広報の人からの指示があって進学相談会がスタート。わたしは映像スタジオに設けられた「映像演劇学科」のコーナーで受験生が来るのを待つ。午前中はわたしのところには来なかった。研究室で用意された弁当を食べて、eMacのMacintoshHDの修復を試みた修復できない。1時半から、昨年度の1年生の上演作品「リビングの象」の再演を見る。これは、相談に来た受験生、予備校や高校の先生のために、映像演劇学科がどうしているかを見せるためのもの。その後午後映像スタジオで相談のために待機し、3年編入を希望する、人形劇をやっている女子学生と、現役の映像をやりたい女子高生の相談を受けて、カリキュラムや入試問題について説明した。4時に終わって、その後石井茂さんと写真展のことで話し合い、5時前に下校。上野毛駅に行くと、多摩川花火大会に来た人が沢山いた。女性の浴衣姿が目立

つ。澁谷に出て、東横デパート地下FoodShowでハンバーグ、サラダ、トウモロコシ、パプリカなど買って、笹塚行き循環バスで代々木上原駅下車で帰宅。麻理とその買ってきた惣菜で夕食。食後仮眠。その後、「アウシュビッツ」の4と5を見た。16日の日記に「ソビエト軍の捕虜も数百万人が虐殺された」と書いたのは勘違いで、1万人あまりだった。アウシュビッツでは120万人余りが虐殺され、110万人がユダヤ人だったという。7000人のドイツ人がそれに係わったが、800人余りしか裁かれなかったという。それぞれ職務を忠実に実行したに過ぎないということらしい。戦争の恐ろしさは、その「職務に忠実」というところにあると思う。見終わって、居間でリンゴ、トウモロコシ、牛乳。高校野球決勝戦のハイライトを見る。駒大苫小牧が2年連続優勝。これは57年ぶりのことという。仕事場に下りて、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:01:06 - shirouyasu - No comments

2005-08-20

多摩美の卒業生が出ている「メガポリストウキョウC」を見に行った。

19日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左右の連絡を絶ちきった脳を「分離脳」というそうで、実験すると、そういう脳は右脳だけで認知したことを言葉で言えないと書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。日録ノート。PowerBookG4がなかなか立ち上がらないのでヒヤツとした。立ち上がっても、アプリケーションの起動も遅い。こりゃ、だめだ、とMacminiにAtok17やJeditをインストールする。しかし、PowerBookG4を再起動したら治ったので、BlosxomBlogに[3つの野ばたんの花](#)を入れる。蕎麦を茹でて昼食。「詩について」の文章を書く。居間に行って、高校野球の駒大苫小牧対大阪桐蔭の最後のところを見る。5対5の同点に追いつかれて延長で1点取って駒大苫小牧が勝つ。また「詩について」。夕刊を見て、5時半過ぎて、カボチャの煮付けと納豆でささっと夕食として、6時過ぎに出掛けて、大江戸線赤羽橋で下車。横断歩道を渡って、「麻布die prätze」へ。早く着きすぎたと思ったら、その前の道路に大正大学非常勤講師の石原康臣君がいて、声をかけられた。多摩美の卒業生の出ている「メガポリストウキョウC」の撮影を頼まれたという。「カラザ02」で琵琶を弾いてくれた人と挨拶した。[「メガポリストウキョウC」](#)はガリレイやアンチゴーヌの話が出てきたかと思うとデカルトの「我思うに我あり」が叫ばれたり、また東京の各地でテロが起るという話になったり、非常に観念的でよく分からない芝居だった。終わって直ぐに帰ろうとしたら、卒業生が追いかけて来て、舗道で感想を述べて別れた。赤羽橋から地下鉄で帰宅。シャワー。リンゴ、サツマイモ、トウモロコシ、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、メールに返事を書いて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:13:36 - shirouyasu - No comments

2005-08-19

歯医者に行った。

18日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、右利きは言語を左脳で行うが、左利きは、その何割かを右脳で処理するらしいということが書いてあった。もっといろいろと書いてあったが、今はもう忘れてる。ストレッチ体操、シャワー。仕事場に下りて、日録ノート。BlosxomBlogに[朝顔の写真](#)を入れる。「詩について」文章を書く。蕎麦を茹でてひとりで昼食。食べ終わって食器を洗っているところに、多摩美卒業生の渋谷のりこさんから電話が掛かってきて、彼女の作品[「BAMBI BONE」](#)が「ぴあフェスティバル」で審査員特別賞を受賞して、9月に「バンクーバー映画祭」に出品されることになったという。まあ、おめでとう、ですね。電話が切れたら2時半近くになって、歯を磨いて自転車で近くの寺坂歯科に行く。丁寧な治療でまた来週も行くことになる。帰って、ちょっと仮眠。それから、居間で、コーヒーをドリップで入れて、夕刊を見る。あの鈴木宗男さんも「新党大

地」という政党を作ったと出ている。仕事場に下りて、「詩について」の文章を書く。ややこしくなってきた。7時過ぎ、ソーセージをバターで炒めて、昨日のカボチャの煮付けとで夕食。ベッドでテレビドラマを見ながら仮眠して、その後、昨夜録画した「アウシュビッツ」のその2を見る。[トレ布林カ絶滅収容所](#)のガス室で75万人のユダヤ人が殺されたという。殺し始めた頃、死体の処理が出来ないでものすごい悪臭だった、という近所に住んでいた女性の話。元ナチス兵士の「ユダヤ人は敵だと思っていたから子どもが殺されるのも当たり前のように思っていた」という談話。4人でナチスの軍服と装備と自動車を盗んで逃亡したというポーランド人の政治犯の人の話は再現ドラマになっていた。見終わって、居間で、リンゴ、サツマイモ半欠片、牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書く。

00:16:30 - shirouyasu - No comments

2005-08-18

南瓜を煮て終わったという感じの日。

17日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、昔はてんかんの患者の左右の脳を繋いでいる脳梁を切ってしまうという治療法があって、そういう患者の反応で左右の脳の違いのブレインマップの研究が行われていたと書いてあった。ストレッチ体操、しゃわー、麻理に髪の毛を切って貰う。[庭の眺め](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。日録ノート。銀行に行き現金を降ろしてくる。帰りにパルケに行き、パン、トウモロコシ、牛乳など買ってくる。麻理と蕎麦で昼食。「詩について」の文章、ちょっと展開が変わって中断。昼寝。「国民新党」結成の記者会見を見る。4時頃、南瓜を煮る。夕刊。テレビで、海水浴場のビデオカメラでの盗撮を取り締まっているところを見る。30代の男が走って逃げて捕まり警察に引き渡されていた。赤外線フィルターをつけて撮ると、海水着の中まで透けて写るといふ。7時頃、みそ汁を作ってカボチャの煮付けで夕食。ベッドでサッカー、日本対イランを見る。2-1で日本が勝つ。仕事場に下りて、文章に掛かると野々歩から電話があり、映像作品のWeb公開のことをいろいろ話す。煮た南瓜を小さい鍋に移して冷蔵庫に入れたりする。リンゴ、トウモロコシ、牛乳。それから仕事場に来て、Apple Storeで QuickTime 7 Pro for Mac OS Xのライセンスキーを買う。「新規ムービー録画」をテストする。「灰皿町blog日記」を書く。

01:54:33 - shirouyasu - No comments

2005-08-17

「詩について」の文章を再び書き始める。

16日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左右の脳の異なる働きのこと書かれていた。全体的な認知と判断の働きをする右脳に傷害のある男が奥さんとパーティに行き、奥さんと間違えて別の女性を連れ帰ってしまったということだが、ほんとなあ。ストレッチ体操、シャワー。サツマイモを蒸かす。枯れたヒメジオンを撮る。仕事場に下りて、[枯れたヒメジオン](#)をBlosxomBlogに入れる。mixiを見てメッセージに返事、Tottemo.Milk teaさんに頼まれて「[国立国](#)」のリンクをつける。カレーを温めて昼食。「詩について」の文章を書き始めようとしたところに、野々歩がねむちゃんを連れてやって来て、16ミリプロジェクターのテストをするといふので、スピーカーをつけたり、ねむちゃんをあやしんだりして一緒に手伝う。BELL&HOWELLのプロジェクターの磁気ヘッドが正常に機能しないことが分かった。ホクシンの方はOK。ホクシンのフィルムの掛け方を忘れていた。野々歩たちがドアをでたところで、直ぐに麻理が帰って来た。「詩について」の文章を書く。7時過ぎに、麻理が買ってきたトンカツで夕食。その後、寝室に行きベッドの横になってテレビを見ながら居眠り。だらだらと見て、NHK「アウシュビッツ」の一回目を見る。ナチスに虐殺されたのはユダヤ人ばかりでなく、ポーランド人もソビエト軍の捕虜も数百万人が虐殺されていることを知った。居間に下りてリン

ゴ、サツマイモ、牛乳。それから仕事場に下りて、「詩について」の文章を書き、mixiを見て、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:33:59 - shirouyasu - No comments

2005-08-16

日本の「日記映画」を研究する留学生のメレディスさんからインタビュー。

15日は終戦記念日。60年前、福島の中の山の中の農家で天皇の放送を聞きしたが、10歳のわたしは意味が解らなかった。その年の秋に家族と東京に戻り、翌年に亀戸の焼け野原にぽつんと建った一軒家に戻った。それ以後、随分遊んだなあ、という記憶。朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左右の脳は8000万本の軸索で出来た脳梁で結ばれて、互いの働きをコントロールしている。左右の脳は長年共に生活している夫婦関係のように互いに役割をしっかりとやっている。うっかりやっちゃったなんていうことはそのコントロールミスということなどと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。サツマイモが蒸かし上がっていた。mixiの「足あと」と「メッセージ」を見て、BlosxomBlogに[物干しの綱の上に咲いた朝顔の花](#)を入れる。それから、「詩について」の文章の今までに書いた分をプリントしてレビューする。2時前にカレーに牛乳を足して温めて昼食。3時前に家を出て多摩美の研究室へ。4時にメレディスさんが「草の影を刈る」のビデオを返しに来て、わたしの「日記映画」についてインタビューとなる。何故、日記映画を作ったかということ、具体的に個人として生きている姿をスクリーンで見せて共生感を持って貰う。個人が互いに共生感を持っていれば、理不尽に殺し合う戦争は起きないでしょう、などなど。メレディスさんはわたしの談話をiPodに録音した。彼女が帰った後、eMacを外付けHDDからTigerで起動して、Tigerをインストール出来なかったMacintoshHDを調べようとしたが、うまくできない。6時頃下校。地下鉄で澁谷に出て本屋を見た後、松川の鰻重で夕食。井の頭線下の「大和田」でイチジク、トマト、トウモロコシ、蕪の漬け物を買って、笹塚循環のバスで代々木上原駅前下車して帰宅。夕刊を見た後、仕事場で「詩について」の文章を推敲して、麻理が帰って来て、一緒に居間に行って、彼女が授業で使う折り紙を追ってみて、折る時間を調べる手伝い。リンゴ、サツマイモ、牛乳。テレビは8月15日で靖国神社問題でいろいろ。ソファでちょっと仮眠。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:08:02 - shirouyasu - No comments

2005-08-15

「現代詩手帖」8月号の座談会を読み終わり、ノートを整理して、「曲腰徒歩新聞」に載せる。

14日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左脳はニューロンが多く、右脳は軸索が多い。左脳は細かいところを認知し、右脳は大まかなところ認知する。と書いてあった。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに[二つ咲いた野ぼたん](#)を入れる。仕事場に下りて、「現代詩手帖」8月号の座談会を読み終わる。2時頃、麻理と昨日のカレーで昼食。ちょっと仮眠。仕事場に下りて、座談会の詩人たちの発言の面白いと思ったところのノートを整理する。これが意外に時間が掛かる。7時過ぎ、またカレーで夕食。寝室のベッドで「義経」を見て、その後の番組「靖国神社」を半分見る。居間でリンゴ、角きんつば、煎餅、牛乳。仕事場に下りて、整理したノートを[「曲腰徒歩新聞」](#)に載せる。それから「灰皿町blog日記」を書いた。

01:47:07 - shirouyasu - 7 comments

2005-08-14

mixiでメッセージの遣り取り、そしてカレーを作った。

13日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左脳は楽しくしようとし、右脳は慎重にする。それでバランスが取れている。一方がなくなると残った方だけで補おうとするが、効率は悪いと書かれていた。ストレッチ体操、シャワー。日録ノート。次々にmixiからメールが来る。そこに行って見て、それからそれへで、どんどん時間が過ぎた。2時過ぎ蕎麦を茹でて昼食。高校野球を見ながら仮眠。4時頃からカレーを作った。スイカを食べて、また高校野球をみる、6点を挽回しての逆転、あれよあれよ。夕刊を読む。仕事場に下りてまたmixi。わたしの「[mixi ホーム](#)」で「友人」となる「マイミクシー」を増やして19人まで行った。また、「コミュニティ」も「伊藤聚」と、「多摩美術大学 上野毛キャンパス」に入った。2001年4月に伊藤聚展をやった時の[伊藤聚さんのイラストを使ったFlash](#)をリンクした。8時過ぎに、カレーで夕食。寝室のベッドで、プロ野球「阪神巨人戦」の中継と世界陸上の男子マラソンを交互に見ながら居眠り。10時過ぎ仕事場に下りて、またmixi。意外な人からメッセージが来たりする。今日はmixiの日でした。それから「灰皿町blog日記」を書いた。

00:19:34 - shirouyasu - No comments

2005-08-13

かわなかささん、富山さん、麻理と昼食懇談する。

12日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、左脳が脳卒中で傷害が起きた人が人生を悲観して過ごし、右脳がやられた検事はすこぶる元気でめちゃくちゃな判決を出して辞任するように言われても辞めず、遂に免職になっても閑達に余生を送ったということが書かれていた。つまり、左脳がやられると悲観的になるが、右脳がやられても楽観的に生きて行かれるということらしい。ストレッチ体操、シャワー。サツマイモを蒸かす。BlosxomBlogに[雨で型を崩した朝顔の花](#)を入れる。11時半に、麻理と一緒に家を出て地下鉄で神宮前で降りて、「南国酒家」へ。富山さん、かわなかささんと待ち合わせて、中華料理を食べながら懇談する。そこで料理の一つに「沖縄産四角豆と青森産いたやの青唐辛子風味炒め」というのが出て、帰りに初めて食べた沖縄産四角豆の食材の姿を、その四角という言葉に引っ掛かって見せて貰った。莢が四角だった。2時過ぎ、皆と別れてかわなかささんと代々木まで一緒、わたしは新宿に出て、紀伊国屋で「戦後日本の精神史—その再検討」を買ひ、ヨドバシでDVテープと「Norton」を買った。それからDOSV/パラダイスに行き、Windowsマシンを見た。PentiumD搭載でWindowsXPがインストールされているマシンだと10万円近くする。小田急地下に行って南瓜、牛蒡、枝豆、を買って、ちょっと見ると、さっき南国酒家で見た[四角豆](#)が売っているのでそれも買った。そして麻理の注文のサラダを買って、タクシーで帰る。四角豆を撮影する。夕刊を見る。7時、夕食の時、四角豆とキノコを炒めて食べる。寝室で仮眠。仕事場に下りて、島尾真帆さんからの招待メールで「mixi」に入る。それから「現代詩手帖」の座談会を読む。老飯島さんは文芸評論家が「現代詩」をないがしろにしていると怒り、老長谷川さんも現代詩が社会的に存在感をなくしていると怒っている。わたしとしては、現在のメディアのあり方からいって、社会の見えないところにあることが大切なのではないかと思うのだが。居間に行ってリンゴ、サツマイモ、大福半分を食べ、牛乳を飲んだ。それから、仕事場に戻って、「mixi」の「小指値」の人達からのメッセージを見て、「灰皿町blog日記」を書く。

01:28:25 - shirouyasu - No comments

2005-08-12

多摩美の研究室で、昨日に続いて「現代詩手帖」8月号の座談会を再読する。

11日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳の左右の違いのことが書いてあった。左が論理的、右が情緒的ということ。ストレッチ体操、シャワー。

BlosxomBlogに[花びらを落とした野ぼたん](#)と[咲いた野ぼたん](#)を入れる。麻理が名刺を作りたいというので、彼女のWindowsXPマシンに「ラベルマイティ」をインストールした。1時に家を出て多摩美に行く。上野毛のコンビニでそう麺の弁当とハンバーグ弁当の二食分を買う。誰もいない研究室は蒸し風呂のような暑さだったので、冷房をつけてから、魚眼カメラを持って構内の写真を撮る。3年の若杉さんが来たので撮らしてと言ったらはにかまれてしまった。彼女が来たので、演劇スタジオと工作スタジオの鍵を開ける。研究室に戻って、そうめん弁当を食べて、「現代詩手帖」8月号の座談会をノートを取りながら再読する。ひとりひとりの発言をゆっくり読んで読むと言っていることはよく分からないが、結構面白い。現代詩は20年停滞しているという。それを受けて、佐々木幹郎さんが山の樹木の育て方としての「保続の思想」というのを持ち出している。山を活性化するには間伐しなくてはいけないという。人間が手を入れないと山は滅んでしまうという。それを、詩のことに重ねている。詩を間伐するのか、詩人を間伐するのかははっきりしないが、とにかく「詩における保続の思想に即して自分の中ではっきりさせなくちゃいけないと、皆さんのお話を聞きながら思いました」と言っている。幹郎さんは、どうやら、詩の活性化のために、詩や詩人を管理する考えに傾いているように見受けられた。半分読んだところで疲れて、eMacにTigerをインストールしたら、「ディスクを準備中」で2度はねられてインストール出来ないので、ファイヤーワイヤーで繋いだ外付けのHDDにインストールした。5時過ぎにハンバーグ弁当を食べた。6時に4年の名塚君が来て、卒制の映像作品のシナリオの検討をした。彼が帰ってから、インストールしたTigerの設定。そして、9時頃、演劇スタジオと工作スタジオの鍵を閉めて下校。地下鉄で帰宅。シャワー。スイカ、リンゴ、サツマイモを食べ、牛乳を飲んで夕刊を読む。仕事場で、メールを見ると、野々歩からQuickTimeのストリーミング用のURLが送られてきていたので開いてみる。風呂が揚がるQTだった。後から電話が掛かってきて、ポートの設定がうまく行かないということ。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:48:47 - shirouyasu - 2 comments

2005-08-11

急にメールがあって、多摩美4年「一才合才」のグループと会う。

10日の朝、トイレで読んで「脳と心の地形図」には、脳に電気的な刺激を与えてその反応でブレインマッピングを作っていた時代があったことが書かれていた。側頭部に刺激を与えてた時に昔に記憶がまるで現在のこのように感じられたことがあったという。ストレッチ体操、シャワー。日録ノート。BlosxomBlogに[薔薇に絡みついた躑躅の花](#)を入れる。それから、「現代詩手帖」8月号の座談会を再読する。蕎麦の昼食。再読を続ける。最初の「複数化する起源」の項で、「戦後詩の起源」を狭く「荒地」に限定しないで、金子光晴や西脇順三郎の詩作の「爆発」や永瀬清子や茨木のり子などの詩作も考えるということが語らえていたが、「荒地」の詩人たちが自分たちの詩を戦後詩として意識化したという問題点を検討してないように思えた。わたしには、「荒地」の人達が意識的に自分たちを自己権威化して行く意図があったのではないか思える。現在、いろいろな詩人を持ち出して、「複数化する起源」という考え方を取るということは、「荒地」の詩人たちの権威が漸く薄れてきたということと受け止められる。隠喩を多用した彼らの詩のインパクトは、内面の共同性ということにあったのではないか思えるが、そこには表現として内面を祭り上げて権威化して行ったということがあったのではないだろうか。その内面性が現在では意味が薄くなったということであろう。4年の新名さんからのメールで、卒制の「一才合才」のグループが7時に自由が丘で集まることになっているのを知る。彼らと会うために、6時頃出掛ける。地下鉄表参道の駅で財布を忘れてきたのに気が付き、財布を取りに帰ろうと慌ててタクシーに乗るが、それでは間に合わなくなると神宮前で下りて、家に電話して、上原駅まで麻理に持ってきて貰うことにして、代々木上原まで地下鉄で戻る。改札で麻理から財布を受け取って、Uターンして澁谷に出て、東横線で自由が丘へ。7時丁度に自由が丘のホームに

降りた。新名さん住吉さん名塚君と顔がある。やがて清水君佃さんと集まって、焼鳥屋に行ったが満員で、「花炎」という店に落ち着き、ビールや清酒やその他を飲んで、七厘の焼き物を食べて話す。11時過ぎにわたしはタクシーで帰宅。リンゴ、サツマイモ、牛乳。仕事場に下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:35:12 - shirouyasu - No comments

2005-08-10

詩についての文章を書き始める。

9日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳のいろいろな働きの領域を決めるのに、現在はMRIを使っているが、昔は脳に障害がある患者の死後に解剖してみるというやり方だったと書かれていた。言語領域のブローカ野を発見したブローカは「タン」という言葉しかいわない失語症の患者が死んだ後に、その脳を解剖して、言葉の働きを突き止めたという。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに[朝顔の薄い色の花](#)を入れる。暑中見舞いの返事を3通書く。蕎麦を茹でて昼食。高校野球の中継を見る。2時過ぎに歯を磨いて歯医者へ行く。帰りに本を見て、パルケでジャガイモ、ニンジン、牛肉など明日作るカレーの食材と牛乳を買って帰る。汗かいてシャワー。4年の清水君から卒制の上演台本の第二稿が送られたので、それを読んでメモする。清水君にメールする。野々歩が来てファイル圧縮のソフトを持って行く。麻理が下北沢で買ってきた惣菜で夕食。寝室で仮眠。8時過ぎに仕事場に下りて、詩についての文章を書き始める。12時頃、居間に行ってリンゴ、サツマイモ、トウモロコシ、牛乳。また仕事場に来て、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:03:52 - shirouyasu - No comments

2005-08-09

かわなかさんの作品を見ること3日目。

8日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、囲い記事で「認知の流動性」ということが書かれていた。ステューブン・ミテンという学者によると、進化の過程で「我々ホモ・サピエンス・サピエンスになると、専門的な知性が、行動領域とのあいだを行き来する知識やアイデアと協調するようになる。ひとつの領域で得られた経験が別の領域に影響を与え、想像力は無限の可能性を持つようになった。段階別の精神が、異なる領域のアイデアを同時に処理してしまうこの状態を、私は認知流動性と呼んでいる。人間から権利や感情を抜きとり、ただの物体として扱う――すなわち人種差別を可能にするのは、認知流動性が高まり、社会的知性と技術的知性が融合したときではないだろうか。」ということであり、その結果、「認知流動性が高くなった現代人は、人間、動物、物体に対する考えを混在させたために、異なる人種が存在を認めるだけにとどまらず、人種を優劣の発想で見えるようになってきている。それは何かに強制されているわけではなく、我々が潜在的に持っている発想である。人間の歴史を振りかえれば、悲しいかなその発想が表面に出てきた例は枚挙にいとまがない。」という。ちょっと分からないところもあるが、悲しい感じもする。ストレッチ体操、シャワー。BlosxomBlogに[朝顔の大きな花](#)を入れる。12時半頃昼食の蕎麦を茹でて買って食べて、1時前に出掛けて、多摩美に行く。研究室でeMacにTigerをインストールしようとしたが、HDの空きが足りないという警告で、ムービーファイルを外付けHDに移して削除する。2年生の杉山さんと鈴木さんが来て演劇スタジオの鍵を開けて欲しいというので開ける。4時に約束していたメレディスさんがわたしの作品のテープを返しに来る。ちょっと話をした後、「草の影を刈る」のテープを貸す。5時にスタジオの鍵を閉めて、渋谷へ出る。宮益坂下の平野屋で親子丼を食べて、坂を登ってイメージフォーラムへ行く。丁度6時について、汗を拭き、かわなかさんの作品を見る。「映像書簡9, 10」「酔中日記」を見て一応殆ど全部の作品を見た。およそ19時間、かわなかさんが

撮った映像と付き合って、かわなかさんが映像作家として生きてきた世界の広がりが見えた。映画好きの青年が、映像に堆積している「記憶」というものを探る道を歩き始めて、イメージで記憶を開き再構成することに夢中になっているひとりの人間の姿がくっきりと見えて、よかったなあ、という感じだった。それも、画面の近くで見るということで、映像になっている人たちに近親感が感じられて、それがまたよかった。9時過ぎタクシーで帰宅。リンゴ、サツマイモを食べ、夕刊を読んで、テレビの衆議院の「郵政解散」の様様を見た。仕事場に下りて、かわなかさんの作品のリストを整理する。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:05:34 - shirouyasu - No comments

2005-08-08

かわなかさんの作品を見ること2日目。

7日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳が働く時の化学物質が書かれていた。ドーパミンとかその他、どうも憶えられない。今日もストレッチ体操はせずに、9時半に家を出て、坂の下でタクシーを拾ってイメージフォーラムへ。10時からかわなかさんの作品「私小説4」から見始めて、12時過ぎおこわ弁当を御馳走になって、夕方5時過ぎまでに「映像書簡8」を見て、全部で48本まで見た。後は明日見ることになった。5時半前にIFを出て、JR山手線で新宿に行き、「ナジャ」へ行った。約束の書肆山田の鈴木一民さんはまだ来てなかった。6時半頃来て、それからいろいろと話した。詩を書く約束がまだ果たせてない。9時半頃まで話して、タクシーで帰宅。NHK大河ドラマ「義経」を見て、リンゴ、トウモロコシ、牛乳。その後、仕事場に行き、Final Cut Pro HDで「極私的に遂に古稀」の体操のシーンを取り込んで、タイムラインの再生ヘッドを、マウスで、前後にいろいろな速さで動かして、その動きをそのまま録画できるかテストする。自由自在に動きをつけて録画できたので、それをかわなかさんにメールで知らせる。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:41:42 - shirouyasu - No comments

2005-08-07

かわなかのぶひろ作品を36本見る。

6日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、コラム記事として脳をスキャンする方法が書かれていた。MRIを使う。ストレッチ体操はせずに、出掛ける用意をして、9時半に家を出て、坂の下でタクシーを拾ってイメージフォーラムへ。10時からかわなかさんも来て、若い生西さんと、かわなかさんの映像作品を初期のものから見始めて、次々に見て行く。2時頃、富山さんがメンチ・パンなどを買ってきてくれて、それを食べ、更に見続け、7時頃近くに焼き肉を食べに行き、戻って更に見て、10時過ぎにまでに、およそ10時間ぐらい掛けて合計36本の作品を見た。明日も残りを見ることになっている。かわなかさんの作品制作のいろいろなこと、また作品の映像の意味合いについても発見があった。10時過ぎ富山さんとかわなかさんとタクシーに同乗して代々木上原駅の交差点まで送って貰う。帰宅してリンゴ、サツマイモ、ミニアンパン、牛乳。夕刊を読んで、仕事場に下りて、メール見て返事を書く。それから、「灰皿町blog日記」を書いた。今、地震が来た。

01:03:54 - shirouyasu - No comments

2005-08-06

映像演劇学科臨時学科会議で08年度カリキュラムの討議。

5日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、脳の前頭前野に意志決定の働きをする領域があり、事故でその部分に鉄の杭が刺さってしまった人が治ってから、物事の判断ができなくなり、人生を破滅させてしまったということが書かれて

いた。ストレッチ体操はせず、日録ノートして、[二つ揃って咲いた朝顔の花](#)をBlosxomBlogに入れて、11時を廻って家を出て多摩美上野毛キャンパスへ行く。地下鉄で二子玉乗り換え上野毛下車。幸楽飯店で冷やし中華を食べているところに萩原さんが来て同席。ちょっと会話して、わたしは先に多摩美に行く。1時から映像演劇学科臨時学科会議で08年度カリキュラムの討議。厳しい討議になった。4時過ぎに終わって、清水さんと駅近くの「Uncle Sam's」で演劇界の話をした。清水さんは帰って、わたしはまた研究室に戻り、4年生の松岡由利子さんと卒制の話。女の子が瞬きするアニメを数秒作って、iBookで持って来たのを見る。それから「GarageBand」で、歌った自分の声を録音して大喜び。絵本の下書きも見せてくれる。6時過ぎに下校。彼女はバイクで帰る。わたしは地下鉄で澁谷に出て、Book1stで昭和の年表を買う。それから、東急本店地下でオリブの缶詰と高級梅干しとハンバーグ弁当を買ってタクシーで帰宅。麻理も帰ってきたばかりというので、一緒に買った弁当を食べる。それから、わたしは寝室のベッド横になって、NHK時代劇「御宿かわせみ」の最終回を見る。ちょっと仮眠して、仕事場を下りて、「CATNET」の経営が変わり、サーバー切り替えで8月の末にメールサーバーが2日間休止という手紙が来ていたので、catnetのホームページを見してみる。どうやら譲渡したらしい。本社が島根県になって、アクセスポイントが全国に広がるという。BlosxomBlogに[かやつり草](#)を入れる。そして「灰皿町blog日記」を書いた。

00:58:23 - shirouyasu - No comments

2005-08-05

南瓜を煮て、たらこを焼いてひとりで夕食を食べ終わると麻理が帰ってきた。

4日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、成長に伴った脳の発達のこと書いてあった。赤ちゃんの脳では聴覚と視覚が繋がっていて、音が見えてしまうということが起こるのだそうだ。脳の発達には時間が掛かり、集中力を働かせる網様体は思春期になってようやく発達するということだ。ストレッチ体操、シャワー。サツマイモを蒸かす。仕事場を下りて、日録ノート。蕎麦を茹でて昼食。ちょっと仮眠。昨日かわなかさんから貰った「セルフ・ドキュメンタリーの現在」を読む。若い人達の作品の内容が細かく書かれている。映画を見ながらその場でノートを取るかわなかさんでなければできない紹介の仕方だ。3時過ぎに寺坂歯科に行く。歯が痛くなっているのは、2月の神経を抜いた治療が途中で止めたままになっていて、詰めた脱脂綿が腐って炎症を起こしているといわれる。2月17日に予約して、行ってないことが分かった。それから、そのまま行かなかつたらしい。家に帰って、[「灰皿町blog日記」の2月17日](#)を見ると、その頃、多摩美の上野毛キャンパスで「母アンナ・フィアリングとその子供たち」の稽古が行われていて、早く行って鍵を開けたと書いてあった。それで、歯医者予約を忘れ、そのままになつたらしい。歯医者の帰りに牛乳とたらこを買って帰る。昨夜、「チルドレン」でたらこの焼き方が話題になっていたの、食べてみたくなったのだった。家に帰って南瓜を煮る。それから葡萄とスイカを食べながら夕刊を読む。仕事場を下り、[上から見た花が枯れた紫陽花](#)の画像をBlosxomBlogに入れて、「MacFan」の来年からMacのCUPがインテルのCPUを使うことになるという記事を読む。7時廻ってたらこを焼いて、カボチャの煮付けとでひとり夕食。たらこの匂いを猫が嗅ぎつけてにゃーにゃー鳴くので、手のひらに乗せてやると、ニャゴラニャゴラと喉を鳴らして食べる。夕食を食べ終わったところに麻理が帰ってくる。寝室に行ってテレビをつけて仮眠。9時になって、冷房の利きが悪いと思い、掃除機で埃を取る。仕事場を下りて、野村尚志君の詩集「声をかけてやりたい」を読み、短い感想の手紙を書く。高橋清さんの暑中見舞いにも返事。それから「灰皿町blog日記」を書く

00:41:36 - shirouyasu - No comments

2005-08-04

かわなかさんと会ってセルフドキュメンタリーの話をしてからバーで飲む。

8月3日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ニューロンの接続のことが書かれていた。成長に従ってニューロンの接続は濃密になり6歳ぐらいが最も濃密でそれからは間引きされていく。接続が無いニューロンは死んでしまうということ。惚けるといのは接続が切れてしまうことのようなのだ。接続を切らないためには使わなくてはならないということ。ストレッチ体操はせずに、宅急便で白井宏さんに葡萄のお礼にわたしの作品のビデオカセットを送り、その足で小林医院に行き診察して貰い、血圧を測って、処方箋を貰う。それを、慶応堂薬局に持って行って調合して貰う。その間に小田急高架下の文教堂に行き「Mac Fan」9月号を買う。薬を買って、帰りに別の薬局「どらっぐSupport」で歯ブラシと歯磨きチューブとビタミンCを買って帰る。汗をかいて帰り、ストレッチ体操、シャワー。「個人映画論」でかわなかさんや大木裕之君やその他の映像作家についても触れることにして、資料となるものを探す。かわなかさんに初期の作品を見せて貰えるかメールする。蕎麦を茹でて昼食。大木裕之について以前書いた文章を探すが見つからない。コンピュータの中に検索を掛けたが見つからない。「個人映画論」の昨日書いた分に手を入れる。かわなかさんからの返信で夜新宿のトップスで会うことになる。7時過ぎに出掛けて、新宿の小田急レストラン街の「和幸」でヒレカツ定食を食べて、8時半にトップスに行く。そこでかわなかさんと会い、セルフドキュメンタリーについて、先のドキュメンタリー映画祭で討論したことを聞く。それが元になって、メルマガneoneo「日本のドキュメンタリー映画のかたち」欄に連載したということ。そのメルマガのプリントを持ってきてくれた。しばらく話から、かわなかさんの行きつけのバー「チルドレン」に行った。そこにIF卒業生でテレビディレクターの竹林君が来て、とにかく、かわなかさんの初期に作品を徹夜で見ることを約束した。それからママの弥生さんと一緒に、北海道の荒巻の話になる。11時過ぎタクシーで帰宅。麻理から昼間お祖母ちゃんのところでやったゲームのビデオを見ながら話を聞いて、リンゴ、トウモロコシ、サツマイモを食べ、牛乳を飲む。その後、仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。今日は、BlosxomBlogに花の画像を入れるのを忘れたので、これから[3日の朝撮った朝顔の花](#)を入れる。

01:51:23 - shirouyasu - 2 comments

2005-08-03

「個人映画論」を書き始める。

8月2日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ニューロンが興奮したのファイアーダンスはパターンを作って行き、残るものと消えてしまうものがあり、大脳皮質の言語などに対して働く場所は共通しているが、そのパターンは個々の人によって異なるのだと書いてあった。200分の作品「[草の影を刈る](#)」のダビングを始める。ストレッチ体操、シャワー。仕事場を下りて、日録ノート。BlosxomBlogに朝食前に撮った[沢山咲いた朝顔の花](#)の画像を4つ組み合わせ入れて。「草の影を刈る」のビデオカセットのラベルをプリントする。ダビングを終えて、麻理とうどん蕎麦で昼食。それから、「個人映画論」を書き始める。夕方、夕刊を読みながら煎餅。また、「個人映画論」。7時過ぎ麻理が隣の子のベビーシッターから帰ってきて、残っていたカレーで夕食。寝室に行きベッドの寝ころんで、先日HDDに録画したNHKドラマ「七色のおばんざい」の最終4回分を見る。徳島の白井宏さんから贈られた葡萄が届く。仕事場を下りて、白井さんに葡萄のお礼に「極私的に遂に古稀」のビデオを送ろうとダビングして、手紙と一緒に封筒に入れる。それから、また「個人映画論」を書く。わたしが映像作品を作り始めるまでを書く。居間に行き、リンゴ、トウモロコシ、サツマイモ。送られて来た「詩学」の「柏木佳子小詩集」がすらすらと読めた。仕事場を下りて、「灰皿町blog日記」を書いた。

00:27:56 - shirouyasu - No comments

2005-08-02

多摩美芸術学科大学院留学生のメレディスに自分の映画について話す。

8月1日の朝、トイレで読んだ「脳と心の地形図」には、ニューロンの働きは、一つが興奮して、その興奮を次々に他のニューロンに伝え興奮が広まっていくので、「ファイアーダンス」のようものと書かれていた。茂木健一郎氏の同時に発火するという言い方とはちょっと違っている。ストレッチ体操、シャワー、頭を洗う。この間にサツマイモを蒸かす。DVで自分の顔を撮る。仕事場を下りて、それをスチル画像にする。山形ドキュメンタリー映画祭の藤岡朝子さんに「極私的に遂に古稀」のスチル画像と一緒に自分の顔画像をメールで送る。BlosxomBlogに[朝食前に撮った朝顔](#)の画像を入れる。昨日作ったカレーを温めて昼食。それから、合宿の日録をノート。2時過ぎに家を出て地下鉄で多摩美に行く。4時過ぎ、わたしの研究室に多摩美芸術学科大学院留学生のメレディスさんが来た。彼女は、日本の日記的な個人映画を研究して論文を書くというので、芸術学科の西嶋さんからの紹介で、わたしの作品の『15日間』『風を追って』『枯れ山搦めて』のビデオを借りに来たのだ。聞くと、わたしの作品については余り知らないようだったので、「日没の印象」から現在の作品まで、主な作品の制作意図を話した。話し終わって、日記映画に興味を持ったわけを聞くと、日本の古典の日記文学に興味があったということだったので、漱石や荷風の日記も面白いと話した。わたしの話を聞いて『草の影を刈る』も借りたいというので、今日貸した3本のビデオを返しに来た時貸すことにした。メレディスさんが帰った後、5時40分に下校して自由が丘廻りで渋谷へ出て、東急プラザ9階の松川で鰻重を食べて、その下の「東急セミナーBE渋谷」の「詩を書く・詩を読むー現代詩の広場」に行く。「現代詩手帖」8月号の座談会について、一般の読者から遠い視点を取っているという批判的な話をしてから、3人の人の詩を読んで話す。終わって、森さんと白鳥さんとビールを飲んで話す。タクシーで帰宅。リンゴ、サツマイモ、トウモロコシを食べ、牛乳を飲みながら、夕刊を見る。その後、仕事場を下りて、メールを見ようとしたら、catnetのサーバに繋がらない。そして、「灰皿町blog日記」を書いた。

01:12:04 - shirouyasu - No comments

2005-08-01

合宿から帰って、カレーを作る。

31日、8時朝食。昨夜遅くまで起きていたのか、半分以上の学生が時間どおりには起きてこない。食後部屋に戻って、荷物を整理して、服装を整えてから部屋を掃除。時間があって「言語の脳科学」をちょっと読む。階段下の集合場所で、そこにある冷蔵庫に、昨日買ってきて貰って食べなかったアイスクリームがあったので食べる。食べているところを写真に撮られてしまった。9時55分に全員庭に集合。山口君が大型カメラで記念撮影。合唱の練習。それから解散。車やバスで三々五々に出発。わたしは、来た時と同じ加藤さんの車で純林苑を出て、一般道路で河口湖に出て、そこから高速道に入って、大月から中央高速で首都高に入り、高井戸で降りて甲州街道へ。笹塚から井の頭通りを来て、代々木上原駅前に車を止めて、井の頭通り沿いの「pastaZio」で加藤さんとスパゲティを食べて、家まで車で送って貰う。トイレから出てシャワーを浴びる。書肆山田の鈴木一民さんから電話。その後、[庭の蔓が伸びている朝顔](#)を撮って、BlosxomBlogに入れる。それから、自転車で行ってトウモロコシ、サツマイモ、牛肉、ジャガイモ、ニンジン、イチジクなど買って来て、カレーを作る。読まなかった29日からの新聞を読んで麻理が帰ってくる。新聞を読んで眠くなってソファで仮眠。6時半に麻理とカレーで夕食。寝室に行き、部屋に入ると34度。冷房をつけてちょっととうとうとする。8時から「義経」を見て、仕事場を下りて合宿中のことを「灰皿町blog日記」に書き、アップする。居間に行き、リンゴ、大福、牛乳。また仕事場を下りて、今日の分の「灰皿町blog日記」を書いた。

00:41:42 - shirouyasu - No comments